

まほろば秦野通信

平成29年6月8日
秦野市市長公室広報課

タイトル	新東名工事付近で歴史を見る 青空レクチャー「菩提横手遺跡見学会」
When (いつ)	6月10日(土曜日) 午前10時～正午、 午後1時半～3時半 (荒天の際は翌日同時刻に延期)
Where (どこで)	新東名建設に伴う発掘調査現場(菩提横手遺跡・菩提1573付近) ※別添地図参照
Who (だれが)	かながわ考古学財団と秦野市教育委員会の共催
What (なにを)	古墳時代後期の円墳3基など、これまでの調査成果
How (どのように)	現場での遺構見学をし、実際の出土品や写真パネルを用いて説明します。
Why (なぜ)	埋蔵文化財の保護と活用に対する理解を深めてもらうため
過去の実績	市内で規模の大きい発掘調査が実施された際は適宜見学会を開催し、昨年度には、柳川、蓑毛、横野で新東名関連の遺跡群の見学会を3回実施しています。
今後の取り組み	今後、新東名関連の発掘調査が市内で多く行われることになるので、随時こうした事業を展開し、出土品の展示を古墳展示館で行うなどしていきたい。
問い合わせ	市民部生涯学習文化振興課文化財・市史担当 担当：横山 電話0463(87)9581